



# ながくてごみ減量化通信+α

アルファ

回覧板

～令和6年4月号～長久手市役所 環境課



長久手市は現在、市民の皆さんにごみの減量をお願いしています。今月号は、なぜ、ごみを減らさないといけないのかについて、皆さんに考えていただきたいと思います。

## このまま、ごみ が減らない状況が続くと…。

### 埋め立て地問題

ごみを燃やしたあとの灰を埋め立てる場所がいっぱいなり、埋め立てられなくなります。

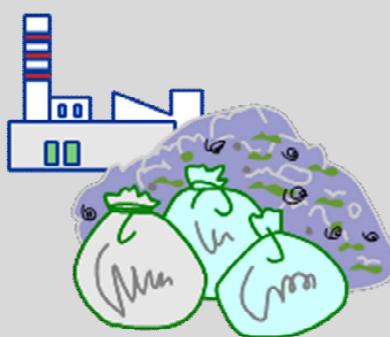
### 地球温暖化問題

ごみを燃やすとき、二酸化炭素が発生し地球温暖化の原因になります。



### 多額の税金が使われています

ごみを燃やす焼却施設の運営や今後、施設の整備のために多額の税金が使われ、市の財政を圧迫することになります。



## そこで…身边にできる生ごみの減量について

### 生ごみを野菜栽培などの肥料にしましよう。



長久手市の燃えるごみの41%は生ごみですが「生ごみ処理機」や「コンポスト容器」等を利用し、ガーデニングや野菜栽培などの肥料にすれば、燃えるごみの量を減らすことができます。

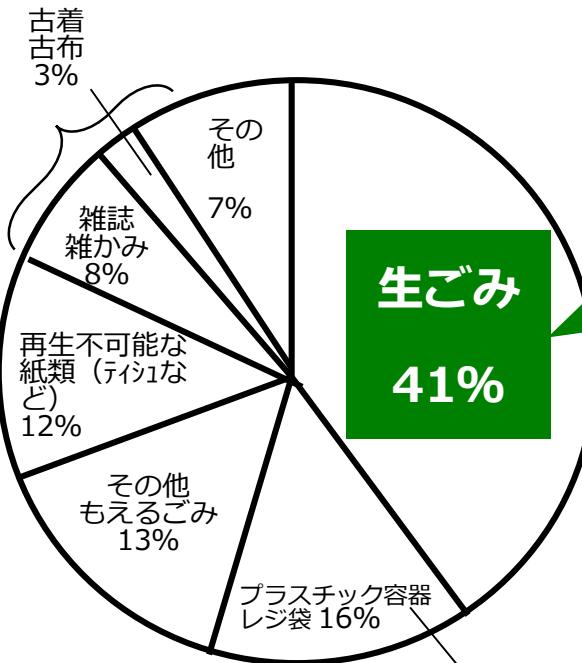
裏面へ

## 家庭から出るごみ袋の組成調査の結果

分別して減らすことができる資源



鴉子（カラス）



生ごみは水分を含んでいるため、重いし燃えにくい！



分別して減らすことができる資源

組成調査とは、市内の家庭から出たもえるごみ袋をサンプルとして職員がごみ袋を開封し、中のごみを改めて分別し、分別項目ごとの比重を調べることです。今回の調査は令和6年1月に実施しました。

発行元 長久手市役所くらし文化部環境課  
TEL0561 - 56 - 0612 (ダイヤルイン)

提案に感謝、市民の声から長久手を変えよう

お待ちしています！

「ごみ減量化通信+a」の感想、ご意見、皆さんが実践しているごみ減量の仕方など、お便りを募集しています。なお、いただいたお便りは、紙面に掲載させていただく場合がありますことをご了承ください。